

はりえんじゆ

坂井輪診療所健康友の会

五十嵐支部

合同通信 No. 153 2019.11.7

☎ 269-2339

会員世帯数 210世帯 (4月1日現在)



福島原発被災地を訪ねる

10月29日～30日、年金者組合新潟支部主催の旅に総勢19人で行って来ました。四回目の視察。

中間貯蔵施設が見つかられていたり、東電の廃炉記念館も無料で見学できると、3年前と比べても外見上は復興は進んでいる様に見えるけれども、まだまだ帰還困難地域があり、復旧オリエントピクニックのインボル五輪聖火出発地点「広野町のJ」がガイラレツジ。

避難指示解除の地域で、早期帰還を促す復興拠点、新しい建物、作業員の宿舎が多いそうです。帰還困難区域と解除された混在する富岡町。保証金の額で静い絶えなといふ。富岡中学校体育館は、そのままでした。最後は、浪江町から福島駅へ事故時に住民が避難していた道をたどりました。



介護・医療よろろず相談は
「地域包括支援センター坂井輪」☎269-1611へ
五十嵐中学校区・坂井輪中学校区の皆さんの窓口です

恒例 坂井輪健康まつり

11月3日(日)坂井東小学校で実施されました。朝7時から会場準備を始めて、10時開会。午後2時閉会。準備から始まりました。各支部から、準備の担当者を集めてもらって、坂井輪診療所の職員の手伝いをお願いしました。健康友の会五十嵐支部では、おでんの店を出してまつりを盛り上げます。11月1日からは、おでん十食を販売しました。

開会後には、声を掛けても寄ってくださる方も多かった販売担当は、屋が近くなると、お客様が殺到して、忙しくなりました。

「おこわ付き参加協力券」も五十嵐支部の預かり分は、全部消化することが出来ました。ご協力有難うございました。



はりえんじゆ歩く会 ご案内

「りゆーとびあ1コインコンサート」今年度最後の1コインコンサートは、「情熱の音色“ギター”」です。

出演 松田弦 (クラシックギター)

圧倒的な技術と情熱的な音楽。ギターという名の小さなオーケストラで聴衆を魅了!(案内はがきより)

期日 11月28日(木)

11時開場 11時半開演

料金 全席自由500円

※平日の夕方時間帯のコンサートなんて、高齢者向きの企画なんだと思います。バスか電車で行き、会場でお楽しみしましょう。

※10月15日(火)「No.5内野まちめぐり川めぐり」に行ってきました。往きは電車です。内野大神宮は、天照大神を祀っています。西川水路橋は今年新川通水200年と往時の写真などがフエンスに掲示されています。新川、西川沿いの道は、ミゾノ野の市日で蘆薈を買いました。帰りは内野駅前の大学通り方面への出口から新潟大学の正門前まで歩き、そこからバスに乗って帰ってきました。

読書の案内

「死の淵を見た男」
—吉田昌郎と福島第一原発の五〇〇日—

角田隆博著(角川文庫)
〇読んできて感想を話し合います。

*地震発生後の奇蹟な現場
*福島第一原発所長の田中昌郎が家族と連絡が取れたのは一週間後。

電話の向こうの第一声は「生きてたの!」だったという。

*みんなで語りきれなかったので、同じ図書で第二回目をを行います。

期日 十一月二十六日
(火)九時半～十一時半

会場 寺尾上町自治会館
健康友の会五十嵐支部
読書サークル

我が家の残念な柿
甘い柿を頂いて食べた後、その種を植木鉢にまいたのが平成7年。12年も待たずにようやく実を付けたと思っただけ、昨年は7個も実を付けたのに。